

# ひょうごアーティストサロン

## 神戸ハーバーランドに新オープン!

「ひょうごアーティストサロン」が、当協会事務所とともに神戸情報文化ビル(カルメニ)2階に移転オープンしました。さまざまなアート作品の鑑賞が楽しめる空間で、芸術家たちが集って情報交換もできる憩いの場になることをめざしています。作品は2カ月ごとに入れ替えて展示する予定です。

4月からは兵庫二紀会の依藤暁、久保茂両氏の作品を紹介します。新オープンに合わせ、気軽にお立ち寄りください。

【ひょうごアーティストサロン開室日】

毎週月・火・金・土曜の4日間(ただし、イベント等で臨時に閉室する場合あり)

【問い合わせ】ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005



題字：井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

### 454号

2025年 4月号

SNS やっています!



Facebook



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram

### 兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部  
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町  
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2階  
Tel.078-321-2002  
編集・発行人 / 谷口賢行  
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長

▼ <https://hyogo-arts.or.jp>



ひょうご  
アーティストサロン  
作品展スケジュール

兵庫二紀会選抜展	4月1日(火)~5月31日(土)
兵庫県写真作家協会新進作家選抜展	6月2日(月)~7月29日(火)
兵庫県美術家同盟新進作家選抜展	8月1日(金)~9月30日(火)
兵庫の工芸壁面を飾る	10月3日(金)~11月29日(土)
兵庫県書作家協会選抜展	12月1日(月)~令和8年1月31日(土)
兵庫県日本画家連盟選抜展	令和8年2月2日(月)~3月31日(火)

アーティストサロンに情報コーナー設置  
各種お知らせチラシなど配架します

ひょうごアーティストサロンに情報コーナーを設置しています。各種団体の情報紙やお知らせチラシ、案内ハガキなどを配架しますので、当協会までお寄せください。

### ひょうごアーティストサロン企画

## 横尾忠則現代美術館でミュージアムコンサート



注目される若手音楽家の発表の舞台となる「ミュージアムコンサート」が、横尾忠則現代美術館1階のオープンスタジオで定期的で開催されます。ひょうごアーティストサロンの企画です。

第一弾は、ピアニストの上田仁美さん。ショパンやスクリャービンなどの名曲を披露します。

### 【上田 仁美 ピアノ コンサート】

【日時】 4月12日(土) 14時~14時30分。入場無料

【出演】 ピアノ / 上田 仁美

神戸女学院大学音楽学部卒、桐朋学園大学院大学修士課程修了。2016年Wien Musik Seminarを受講し、ディプロマを取得。2023年NPO法人関西音楽人クラブ主催の「羽ばたけ!若きアーティストたち」出演、2024年大阪アーティスト協会主催の「能登半島地震被災地支援チャリティコンサート」出演。

【予定曲目】 ショパン：華麗なる大円舞曲 変ホ長調 作品18、スクリャービン：幻想曲 口短調 作品28、リスト：愛の夢 第3番 変イ長調

【問い合わせ】 当協会文化振興部 ☎078-321-2002

### 音楽鑑賞講座 5月から開始

## 初回はロマン派作曲家ら紹介

兵庫県生活文化大学の音楽鑑賞講座が、5月からスタートします。さまざまな楽器の生演奏を楽しんで音楽の魅力を学ぶプログラムで、1回のみ参加も可能です。受講料は年10回で一般2万円、友の会会員1万6千円。1回受講は2千円。

初回は、ピアニストの伊藤勝氏が「魂の叫びを聴く!~ロマン派作曲家達の作品から~」と題して講師を務めます。ショパンなどクラシック音楽史上最も華やかと言われるロマン派時代の作曲家の醍醐味を解説しつつ、彼らの曲をミニコンサートで演奏します。

【日時】 5月9日(金) 10時~11時30分

【場所】 神戸市立中央区文化センター1階 多目的ルーム

【申し込み・問い合わせ】 当協会文化振興部 ☎078-321-2002

※他の講座は本紙2面に掲載



伊藤 勝

### コンサートの後は展覧会へ

## 横尾忠則の人生スゴロク展 5月6日まで

横尾忠則現代美術館では、「横尾忠則の人生スゴロク展」を5月6日(火・振休)まで開催中です。

展示会場をスゴロクに見立て、作品を通して横尾氏の波乱万丈の人生をたどる仕組み。楽しく遊びながら、横尾作品に没頭できる前代未聞の企画展です。この機会に、ぜひ来場ください。

【開館時間】 10時~18時(入場17時30分まで)

【休館】 月曜日。ただし、5月5日(月・祝)は開館

【観覧料】 一般700円、大学生550円、70歳以上350円、高校生以下無料

【問い合わせ】 横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



《城崎幻想》2006年

### 退任のご挨拶

西上 三鶴

この3月末をもって理事長を退任いたしました。

3年間の在任中は、多くの皆様にお世話になり、本当にありがとうございました。様々な芸術文化に触れる機会をいただき、兵庫の芸術文化を存分に楽しむことができました。

4月から協会本部はハーバーランドで新たにスタートします。新しい理事長のもとで、兵庫県、アーティストの皆様、協会が一体となって、先人が築いてこられた素晴らしい芸術文化をさらに、充実されることを願っています。

# 友の会会員に耳より情報！

## 特典施設 新たに8カ所追加

兵庫県芸術文化協会友の会の会員が優待割引などを受けられる特典施設が、新たに7店舗・1施設追加されました。

当協会が移転した神戸情報ビル(カルメニ)内にある飲食店の7店舗をはじめ、兵庫県立フラワーセンター(加西市)内にある兵庫県立考古博物館加西分館「古代鏡展示館」です。バラエティに富んだ特典内容を用意しましたので、ぜひご利用ください！



### 神戸情報文化ビル(カルメニ)内店舗

- ◆ALLI 神戸店(1F) 特典:全商品5%割引(会員本人のみ)
- ◆かに道楽神戸ハーバーランド店(1F)  
特典:ウェルカムドリンクサービス(会員含む10名まで)
- ◆カフェ・ド・クリエ神戸ハーバーランド店(1F)  
特典:飲食代一律5%割引(会員含む4名まで)
- ◆神戸モリーママ(1F)  
特典:全商品5%割引(1000円以上お買い上げ時、会員本人のみ)
- ◆神天楼 MINATO KOBE(18F)  
特典:飲食代一律10%割引(会員本人のみ)
- ◆モズライトカフェ(B1F)  
特典:ランチメニュー5%割引(会員本人のみ)
- ◆和食六甲(18F)  
特典:飲食代一律10%割引(会員本人のみ)



神戸情報文化ビル

### 古代鏡展示館(加西市豊倉町飯森1282-1) ※兵庫県立フラワーセンター内

特典:オリジナル缶バッジプレゼント(会員含む4名まで)  
※兵庫県立フラワーセンター入園料が必要

# 令和7年度兵庫県生活文化大学 4月からいよいよスタート!

当協会では、歴史や芸術、文化等をテーマとした、気軽に学んでいただける講座を神戸・明石・姫路で開催しています。いずれも第一線で活躍する研究者やアーティストを講師に招いています。下記の講座については、若干の余裕があります。また、1回ごとに受講できる聴講制度もあります。受講を希望される方は、お早めにお申込みください。

※申し込み状況によっては募集が終了している場合があります。まずはお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002

開催日時・場所	講座名・テーマ・講師
4月16日(水) 14時~15時30分 中央区文化センター	<b>文化財講座</b> 文化財探偵学へのご招待~文化財を身近な存在にするためのスキルを磨く~ 【テーマ】東洋の金工~美と技巧の世界に迫る~ 【講師】山中 理(白鶴美術館 理事)
4月18日(金) 14時~15時30分 中央区文化センター	<b>考古学講座</b> 兵庫県の重要遺跡を語る 【テーマ】二つの調査は近畿の旧石器時代研究に何をもたらしたのか~七日市遺跡(丹波市)と板井・寺ヶ谷遺跡(丹波篠山市)~ 【講師】久保 弘幸(兵庫県立考古博物館 名誉学芸員)
4月22日(火) 14時~15時30分 ウイズあかし	<b>ふるさとの歴史講座明石校</b> 現代生活の源流Ⅷ 【テーマ】城下町を巡る「姫路城下図」を中心にー 【講師】小栗栖 健治(播磨学研究所所長・神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員)
4月23日(水) 14時~15時30分 兵庫県立歴史博物館	<b>ふるさとの歴史講座姫路校</b> ~播磨史探訪・その14~ 【テーマ】「地方文人」の時代ー本屋の役割ー 【講師】埴岡 真弓(播磨学研究所運営委員兼研究員)
5月19日(月) 14時~15時30分 中央区文化センター	<b>ふるさとの歴史講座神戸校</b> ひょうご鉄学いまむかしー播磨のたたら製鉄ー 【テーマ】人類と鉄ー西アジアと東アジアー 【講師】村上 泰樹(ひょうご歴史研究室 協力研究員)

※音楽鑑賞講座は本紙1面に記載

# 催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

### 原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料

- 第64回日本水彩画会兵庫支部展・第41回一般公募展(本館1階)  
水彩約70点 4月2日(水)~4月6日(日)
- 暁書道展(東館1・2階) 書・水墨画・篆刻約170点 4月5日(土)~4月6日(日)
- 第68回兵庫二紀展(本館2階) 油彩・水彩・アクリル・彫塑約150点  
4月6日(日)~4月13日(日)
- 第18回アトラボ山上「春の制作展」(東館1・2階)  
油彩・水彩・アクリル・ミクストメディアほか約150点 4月8日(火)~4月13日(日)
- 第58回墨彩会書展(本館1階) 書約300点 4月12日(土)~4月13日(日)
- 「きのうとあすの対話」V2025(全館)  
油彩・水彩・アクリル・日本画・彫塑・立体・高校生作品約230点 4月15日(火)~4月20日(日)
- 章の会展(東館1階) 油彩・アクリル約50点 4月22日(火)~4月27日(日)
- 第78回示現会兵庫展(本館2階) 油彩・水彩約150点 4月23日(水)~4月27日(日)
- 西川壽一の世界ー源氏物語を書くー(本館1階)  
書・巻子本380m 4月24日(木)~4月27日(日)
- 第3回六彩展2025ー和田彩と門下生作品展ー(東館2階)  
書約70点 4月24日(木)~4月27日(日)
- 第78回関西新制作展(全館)  
油彩・水彩・アクリル・彫刻・立体約200点 4月30日(水)~5月8日(木)
- いたみすぎの子作品展(仮称)(障害者アートギャラリー)  
洋画ほか 点数未定 4月1日(火)~6月27日(金)

### 芦屋市立美術博物館 ☎0797-38-5432

- 隙あらば猫 町田尚子絵本原画展 ~6月15日(日)  
「ネコツメのよる」など、画家で絵本作家の町田尚子氏によるデビュー作から最新作までの絵本原画や装画約250点を制作資料と合わせて紹介します。  
※観覧料1000円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切4月18日(金)必着

### ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005 ※入場無料

開室日:月・火・金・土

- 兵庫二紀会選抜展 4月1日(火)~5月31日(土)  
兵庫二紀会会員2名による作品11点

### 横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607

- 横尾忠則の人生スゴロク展 ~5月6日(火・振休)  
展示空間をスゴロクに見立てた展覧会。遊びながら作品に親しむことができる前代未聞の企画展。  
※観覧料700円ほか【友の会割引あり】

### ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート(1階オープンスタジオ)※入場無料

上田仁美ピアノコンサート 出演:上田仁美(ピアノ) 4月12日(土)14:00~14:30  
【お問い合わせ】(公財)兵庫県芸術文化協会☎078-321-2002

### 明石市立文化博物館 ☎078-918-5400

- 春季特別展「いわさきちひろ×plaplaX あれこれいのち」4月3日(木)~5月18日(日)  
子どもたちと生きものを描いた、いわさきちひろの作品に、アートユニットplaplaXのインタラクティブな作品を取り入れ、絵を見ることをあそびにする展覧会。  
※観覧料1000円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切4月18日(金)必着

### 兵庫県立考古博物館 ☎079-437-5589

- 春季特別展「弥生の至宝 銅鐸」 4月26日(土)~6月29日(日)  
近畿地方に広がりを見せる、弥生時代の祭祀道具でいにしへの美と技術の結晶である「銅鐸」の数々を展示。作った際の鋳型や道具、後世の人々が描いた絵図なども紹介します。  
※観覧料500円ほか【友の会割引あり】

🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切4月18日(金)必着

### プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。  
\*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。  
\*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。  
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3  
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



## ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940 9時~21時・月曜休み※祝日の場合翌日



https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証) アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分 ■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分

兵庫県立ピッコロ劇団 第82回公演

## 「新天地へ～ある移民の物語～」

新天地アメリカは、貧困にあえぐアイルランドの若者たちにとって夢の国だった。シカゴで成功したある女性が、身元引受人として故郷のアイルランドの小さな村で集めた移住者は、実の姪を含めた若者たち。

それぞれの家族、それぞれの生活を背負って、彼らは新天地を目指したが… 実話にもとづき描かれる、若者たちの希望と葛藤の物語。

【作・演出】島守辰明(ピッコロ劇団)

【出演】森好文、吉江麻樹、原竹志、今井佐知子、樫村千晶、今仲ひろし、浜崎大介、三坂賢二郎、木之下由香、菅原ゆうき、有川理沙、鈴木あぐり、谷口遼、岡島大祐、木下鮎美、大澤寧音、中田綾乃

【日時】5月31日(土)14時

6月1日(日)14時、4日(水)19時、7日(土)15時、8日(日)14時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般3,500円 大学生・専門学校生2,500円 高校生以下2,000円

【発売日】4月6日(日)



有川理沙



樫村千晶



原竹志

ピッコロシアター鑑賞劇場

## 文学座「肝っ玉おっ母とその子供たち」

「賢くしたたかに笑ってやり過ごせ」それが肝っ玉おっ母ことアンナ・フィアリングの処世術。

生きるために戦争を利用するが、戦争によって大切なものを失う人間。そのあり様を批判し、笑い飛ばし、見つめ、思考する。アンナ役を寺田路恵が務めます。

【作】ベルトルト・ブレヒト 【訳】岩淵達治 【上演台本・演出】西本由香

【出演】寺田路恵、小林勝也、大滝寛、太田しづか 他

【日時】5月24日(土)15時30分/25日(日)13時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般5,000円、25歳以下2,000円



寺田路恵

2025ピッコロ寄席

## 「桂ざこば一周忌追善落語会」

2024(令和6)年6月12日に急逝した桂ざこばを偲び、ざこばの弟弟子：米二と、筆頭弟子：塩鯛をはじめ、ざこば一門が集います。

【出演・演目】〈桂ざこば思い出の写真&amp;一門座談会〉

桂出丸・桂力造・桂米之助・桂惣兵衛

『阿弥陀池』桂りょうば

『上爛屋』桂米紫

『ろくろ首』桂米二

～中入～

『米揚げ箆』桂わかば

『天神山』桂塩鯛

【日時】5月10日(土)14時

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】〈全席指定〉一般3,000円、高校生以下1,500円



桂米二



桂塩鯛



桂わかば



桂りょうば



桂米紫



## 兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時~17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://www.gcenter-hyogo.jp

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)

■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

## 「宮川彬良&amp;アンサンブル・ベガ

## こどもの日スペシャル♪」

毎年恒例、こどもが主役の「こどもの日スペシャル」！音の魔術師・アキラさんと、アンサンブル・ベガがお贈りする、わくわくたっぴりのクラシック・コンサートです。

今年は、開館20周年特別プログラムとして、兵庫出身の天才漫画家：手塚治虫の「ブラック・ジャック」を取り上げます。

目に見えるものだけでなく、目には見えないけれど、私たちにとって大切なものとは——。家族みんなで、にぎやかに、音楽とふれあいましょう！

【出演】宮川彬良&amp;アンサンブル・ベガ

【日時】5月5日(月・祝)14時30分【場所】芸術文化センター KOBELCO大ホール

【入場料】こども(3歳~小学生)1000円、おとな(中学生以上)2500円



宮川彬良&amp;アンサンブル・ベガ

プロムナード・コンサート

## 2台ピアノ「アンセットシス」~176鍵でつづるラプソディー！

新時代のピアノ・デュオ、待望の再登場です！

ピアノの鍵盤数である88(鍵)×2(台)=[176]という意味を持つユニット、「アンセットシス」。ピアニストとしての活動はもちろん、作曲家、編曲家としても多彩な活躍を続けるふたりによる気鋭のデュオです。

新時代の寵児たちによる、珠玉の映画音楽や、美しい愛の音色など、音楽への愛に満ちたひとときをお贈りします。

【出演】アンセットシス

〈山中惇史(ピアノ、作曲・編曲)、高橋優介(ピアノ、作曲・編曲)〉

【日時】5月11日(日)14時【場所】芸術文化センター KOBELCO大ホール【入場料】A席3,000円、B席1,000円



アンセットシス

## 「柳家喬太郎 独演会」

2024年には芸歴35周年を迎え、ますます芸に磨きのかかる柳家喬太郎。

昼席は、人情斬では当代随一と名高い師匠さん喬譲りの確かな話芸で聴かせる古典落語を中心に、夜席は、圧倒的な創作力が光るストーリー展開に熱狂的なファンも多い新作落語を中心に。昼夜どっちを取っても後悔なし。いや、どちらも聴きたい！聴けば誰もが魅了される唯一無二の「喬太郎」ワールドをこころゆくまで堪能ください。

【出演】柳家喬太郎、柳家やなぎ

【ゲスト】玉川奈々福(浪曲師)、広沢美舟(曲師)

【日時】5月17日(土)〈昼席〉13時、〈夜席〉17時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】A席4000円、B席3000円、A席2公演通し券7000円



柳家喬太郎



# 大阪・関西万博 兵庫県のパビリオン紹介



## 万博会場「兵庫県ゾーン」

### HYOGO ミライバス —体験型 SDGs 空間—

アトラクション型  
映像空間!

今月に開幕する大阪・関西万博で、兵庫県はアトラクション型の映像空間「HYOGO ミライバス—体験型 SDGs 空間—」を万博会場の関西パビリオンに設置します。期間は4月13日(日)から10月13日(月)まで。約10分間のシター形式の映像展示で、バスに乗り込んで時空を飛び回る臨場感を味わいながら、ひょうごフィールドパビリオンをはじめ兵庫の魅力を体感します。時間は9時15分~21時(最終入場20時15分)。



## ひょうご EXPO TERMINAL

### 兵庫県立美術館ギャラリーで ひょうごフィールドパビリオンを ハンズオン展示で紹介

兵庫の魅力を  
発見、体感!



兵庫県立美術館(神戸市中央区)のギャラリーでは、参加型の体験展示「ひょうご EXPO TERMINAL」を万博期間中に開催。子どもたちのデジタルアート作品やひょうごフィールドパビリオンの代表的なプログラムをハンズオン展示等で紹介するなど、兵庫の魅力を発見、

体感できます。時間は10時~18時(最終入場17時30分)。入場料無料。



## 尼崎の万博 駐車場で「ひょうご楽市楽座」

ひょうご五国の  
特産を販売!

尼崎臨海部に設置される万博来場者用の「尼崎万博パーク&ライド 駐車場」の隣接地で、ひょうご五国が集結するナイトマーケット「ひょうご楽市楽座」が開催されます。開幕から10月12日までの土日限定で、飲食・物産販売のほかステージイベントも実施されます。入場料無料。



ひょうご楽市楽座  
のサイト



## おすすめスポット 友の会 たずね歩き

### 姫路市立美術館 国宝姫路城を仰ぐ赤レンガの美術館 4月から高田賢三展を開催

「赤レンガの美術館」として市民に親しまれている姫路市立美術館。国宝姫路城の特別史跡地内にあり、城を背景にしたレンガ造りの建物と彫刻のある庭園が格調高い景観を生み出しています。L字の形で建つ西館と北館は、旧陸軍の兵器や被服の倉庫として、明治期から昭和の終戦まで使われました。戦後の1947(昭和22)年から30年以上は、市役所庁舎の役割を務めました。

市役所の移転後、1983(昭和58)年に市立美術館としてリニューアル開館。2003(平成15)年には国の登録有形文化財に登録されています。所蔵作品は約5千点。郷土ゆかりの美術、国内外の近現代美術を収集・保存、調査研究や展示、教育普及に取り組んでいます。

西館の正面入口から左側は常設展示の國富奎三コレクション室(有料)です。市内で開業する医師の國富奎三氏が姫路城の世界遺産登録に合わせて西洋美術作品約50点を寄贈。その中から「近代フランス絵画 モネからマチスまで」と題して常時約30点を紹介しています。

19世紀から20世紀にかけて、フランス美術の潮流がリアリズム、印象派、フォービズムと移る中で活躍したコロー、シスレー、ピサロ、モネ、デュフィ、マチスらの名画やロダンの彫刻を鑑賞できます。印象派誕生の年に描かれたモネの作品、20

世紀美術に大きな足跡を残すマチスの版画集《ジャズ》などが見どころです。今年からセザンヌの《木立》が所蔵されることになりました。



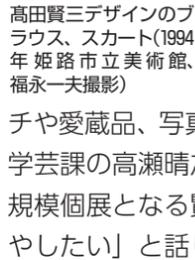
カミーユ・ピサロ《花咲くプラムの木》(國富奎三コレクションから)

西館には、國富コレクション以外の所蔵作品を展示するコレクションギャラリー、美術書を閲覧できるアートライブラリー、2階には講演会やワークショップが開かれる講堂もあります。

北館は企画展示室で、年に4回ほどの企画展や公募展「姫路市美術展」の会場です。今年は「高田賢三展 パリに燃ゆ、永遠の革命児」が目玉企画で、大阪・関西万博記念として4月12日から7月21日までコレクションギャラリーと企画展示室で展開されます。

高田賢三(1939~2020)は姫路市生まれで、日本を代表するファッションデザイナー。パリで自らのブランドを立ち上げ「木綿の詩人」と称賛されます。国境を超えて活躍し「色彩の魔術師」と呼ばれましたが81歳で惜しまれつつ他界しました。

高田賢三デザインのブラウス、スカート(1994年姫路市立美術館、福永一夫撮影)



同展ではファッションの変遷を衣装展示やデザイン画でたどり、幼少期からのスケッチや愛蔵品、写真やエピソードも紹介されます。学芸課の高瀬晴之さんは「今年は、没後初の大規模個展となる賢三展に力を入れ、来館者を増やしたい」と話しています。

### 大手前通りが“光の空間”に

大阪・関西万博開催に合わせて姫路市では4月13日から10月13日まで、「Himeji 大手前通りイルミネーション」が実施されます。世界遺産・国宝姫路城とJR 姫路駅を結ぶ大手前通りのクスノキをフルカラーLEDで夜間にライトアップします。詳しくは姫路市産業振興課(☎079・221・2597)へ。



姫路市立美術館の庭園と正面玄関。左奥に姫路城が望める



## おでかけ ちょっとメモ

▶姫路市立美術館=姫路市本町68-25。開館時間は10時~17時(入館は16時半まで)。休館は月曜(祝日の場合翌日)。入館料は、常設展が一般210円(160円)、大高生150円、中小生100円。企画展は展覧会ごとに定める。高田賢三展は一般1500円(1300円)、大高生1100円、中小生800円。( )内は当協会友の会料金。JR・山陽電車姫路駅から徒歩約20分。神姫バス「姫路駅北口」から乗車約8分、「姫山公園南・医療センター・美術館前」バス停下車すぐ。☎079-222-2288



Himeji 大手前通りイルミネーションの光景(姫路市提供)

## 読者プレゼント

姫路市立美術館の企画展「高田賢三展 パリに燃ゆ、永遠の革命児」の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。4月18日金必着。

Our Field, Our SDGs  
私たちのフィールド、私たちのSDGs

